単胴型連続水洗機（CP19Aシリーズ）

5）オプション

- バッチフロー仕様
- ダスコン洗浄仕様
- ダイアパ洗浄仕様
- おしぼり洗浄仕様
- 自動リント除去装置

■稲本単胴型連続水洗機（CP19Aシリーズ）

型　式			CP19-8A	CP19-10A	CP19-12A	CP19-14A	CP19-16A
槽　数			8槽	10槽	12槽	14槽	16槽
時間当たりの処理量※	洗濯時間	24分	1,000kg	1,250kg	1,500kg	1,750kg	2,000kg
		30分	800kg	1,000kg	1,200kg	1,400kg	1,600kg
		36分	665kg	833kg	1,000kg	1,167kg	1,333kg
コントロール方式			シーケンサ十液晶カラータッチパネル				
ドラム	直　径		1,770mmϕ				
	回転数		9.5 回転／分				
揺動角度			300˚～450˚任意設定可				
ドラム駆動モータ			11kW		15kW		22kW
浸しポンプ			2.2kW				
リサイクルポンプ			0.4kW				
リカバリーポンプ			0.75kW				
水使用量（被洗物1キロ当り）			7～9ℓ（一般リネンの場合）				
蒸気使用量（被洗物1キロ当り）			0.3～0.5kg				
電　源			AC200／200、220V　50／60Hz　3相				
機械寸法	長さ×幅		7,787×2,193mm	9,037×2,193mm	10,313×2,193mm	11,563×2,193mm	12,813×2,193mm
	高さ		2,692mm				
機械質量（無負荷時）			8.3t	9.0t	9.7t	10.2t	11.3t

※時間当たりの処理量（標準負荷容量）50kg／バッチとして計算。

安全上のご注意
■据付、試運転前に取扱説明書をお読みいただき、正しい運転をしてください。
■取扱説明書に従って定期点検を実施してください。

※各製品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。
※カタログに記載されている写真は、一部標準仕様と異なる場合があります。
※製品の色は印刷物のため、実際の色とは多少異なります。

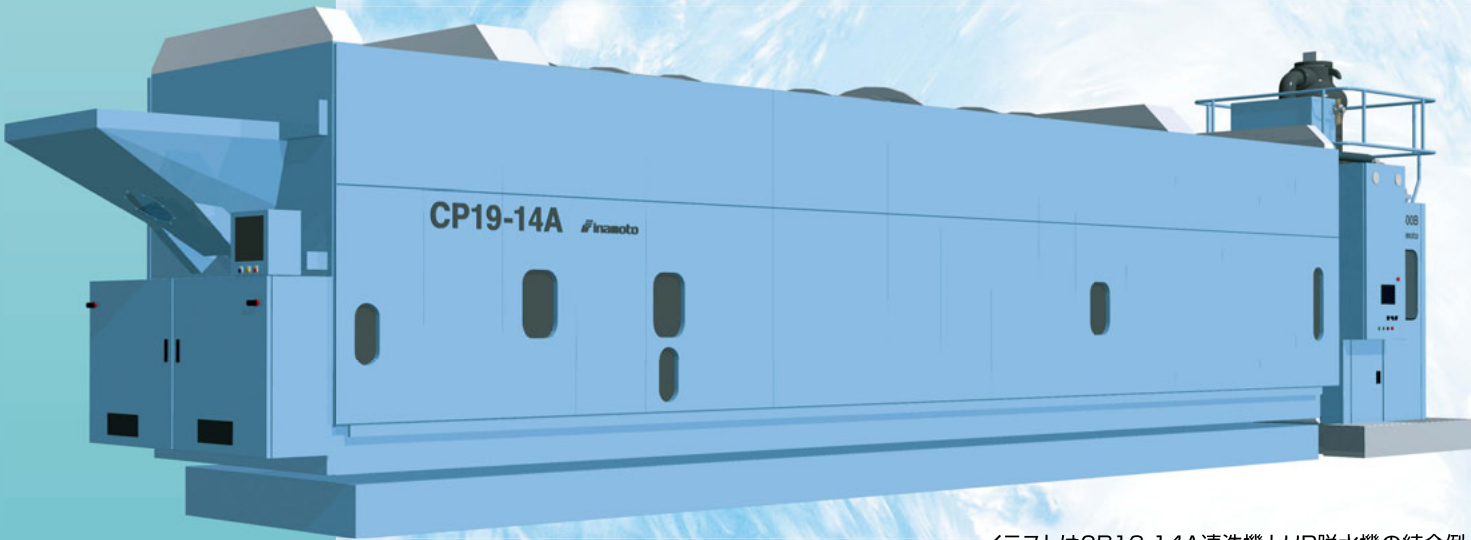
総販売元　Inax 住商アイナックス株式会社
本　　社／〒141-0032 東京都品川区大崎5丁目1-11（住友生命五反田ビル7F）☎(03)3493-5391
支　　店／札幌・東北・関東甲信越ブロック・名古屋・北陸・関西・中国・九州
テクノサービス／岩手・新潟・栃木・高崎・北関東・東関東・南関東・厚木・静岡・岡山・四国
http://www.inax-corp.co.jp

製 造 元　 株式会社 稲本製作所
〒924-0052 石川県白山市源兵島町948　　TEL076-277-2211㈹
http://www.inamoto.co.jp

2010年8月現在（1,000）

Inax

単胴型連続水洗機「レッシヴァ」

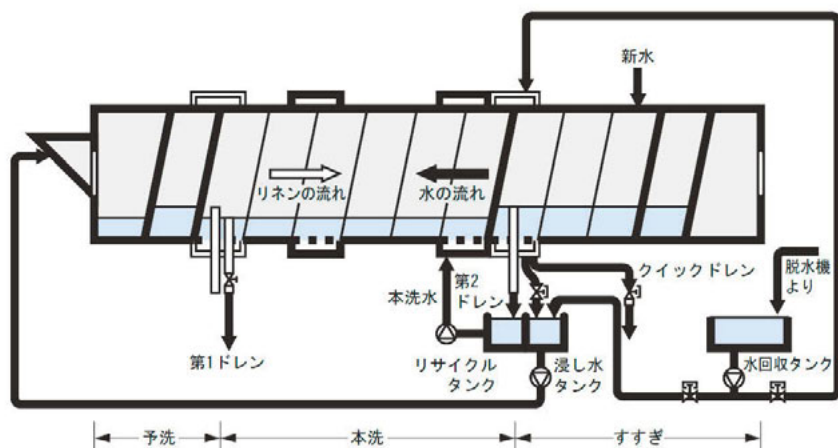
LESSIVA

イラストはCP19-14A連続洗機とHP脱水機の結合例

CP19Aシリーズ

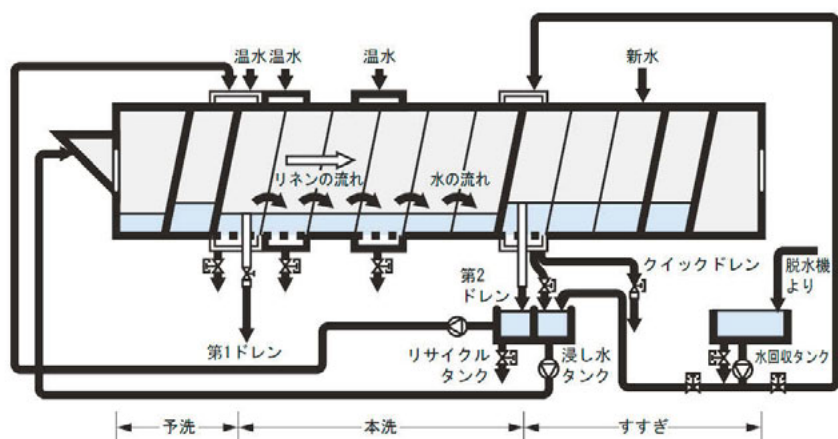
リネンに優しく
強い洗浄効果と
安定した高生産性

稲本単胴型連続水洗機 CP19A シリーズ 50kg/バッチ

二重胴式と一体ドラムの長所を組み合わせた理想的な機構をベースに、お客様のニーズに合わせて最新の技術を織り込みました。
ＣＰの標準機はカウンターフロー方式を採用し、すすぎ水をリサイクルした水使用効率の良い少品種大量生産型の連洗機です。

●カウンターフロー仕様

●バッチフロー仕様（オプション）

多品種処理に最適とした連洗機です。

予洗・本洗槽では、洗濯物と洗濯水が一緒に次の槽に送られる方式（バッチフロー）のため洗濯水が混ざることがなく、隣の槽とは個別の洗いができます。この為、色物·白物の交互処理に最適です。

●その他特殊仕様（オプション）

おしぼり、ダイアパ、ダスコン等多目的の洗浄に対応可能です。
ぜひご相談ください。

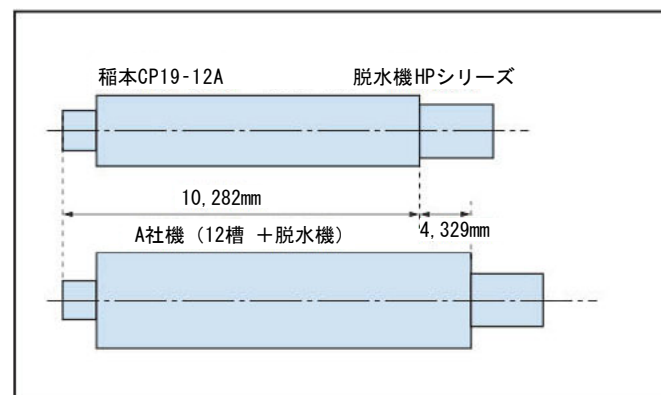
1）450°の揺動角度とマルチドレンで優れたクリーニング品質

450°の大きな揺動角度と 12 個のビータによりタタキとモミ洗いの合わさった、リネンを傷めない、しかも優れた洗浄効果を生み出します。
実効450°の大きな揺動角度が取れるため正逆転切替え時のロス時間が相対的に小さく、連続したタタキ効果で、単位時間当たりのリネン落下距離が長くなり、洗浄効果の大きいプロセスを作ることができます。
単なる落下による機械力のみの洗浄でないため、部分的に被洗物に強い衝撃の加わることも、汚れ落としにばらつきの出ることもない最も理想的な洗浄方式です。

2）最少のランニングコスト

基本は水がリネンの移送方向と逆に流れるカウンターフロー方式を採用、しかも必要な槽のみを二重胴にした一体構造ですので、ユニット型に比べて、水・洗剤の所要量は少なくて済み、通常の使用実績としてはリネン 1 kg当り 8〜9 リットルの水で十分、またインバータ駆動の 1 モータ方式ですから電気消費量も最少です。

3）スリムな本体とプレス式脱水機の組合せで据付面積は最少

連洗機本体は簡単、合理的な機械構造で、ユニット型のように槽と槽との間に駆動装置その他のスペースを取る必要がないため他社機に比べ最もコンパクト。

比較図→

4）液晶カラータッチパネルによる操作性向上

液晶カラータッチパネルの採用により操作が簡単で、見やすい表示となりました。
また、洗いパターン（32種類）の登録が可能になり、コンベヤシステムとのやり取りも簡単になりました。更に、各洗濯パターンの運転回数を、日報、週報、月報として記録していますので、生産管理に役立ちます。（プリンタを接続すれば印刷も可能です）

運転全体表示

運転各槽表示

洗濯条件一覧表示